

## 東京都済生会中央病院で診療を受けられる皆様へ

東京都済生会中央病院（以下、当院）では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針J」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の【お問い合わせ先】へご連絡ください。

### 【研究の名称】

血液浄化療法を施行した敗血症患者の生命および腎予後の検討

### 【研究機関及び研究責任者】

研究機関：東京都済生会中央病院・救命救急センター

研究責任者：菊岡 吉朗

### 【研究の目的】

感染症が血流に乗り、敗血症と呼ばれる状態になると、体のあらゆる臓器が悪い影響を受けます。腎臓もそのうちの一つであり、場合によっては一時的あるいは半永久的に血液透析が必要になることがあります。今回の研究の目的は、血液透析を施行することになった場合に、腎機能はどのように推移するのかを明らかにすることです。

### 【研究の方法及び期間】

研究の方法：通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行いま

す。

研究の期間:当院の臨床研究倫理審査委員会承認後から2021年3月31日。

**【研究対象者の選定について】**

- ・対象となる患者さん

2014年4月から2019年5月までに、東京都済生会中央病院の救命センターに入院した敗血症と診断された患者さん。

- ・利用する診療情報

対象患者さんの年齢、性別、身長、体重、バイタルサイン、血液検査データ、尿量、使用した薬剤及びそれらの投与期間、血液透析を使用した期間、最終的な転帰。

**【対象となる患者さんに生じる負担並びに予測されるリスク及び利益】**

本研究は通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行われるため、患者さんへの負担、リスク及び利益は発生しないと考えます。

**【個人情報の取り扱い】**

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は以下の[問い合わせ先]にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

**【本研究の実施について】**

本研究は、臨床研究倫理審査委員会による審査の上、研究機関の長による承認を得て実施しております。

**【問い合わせ先】**

東京都済生会中央病院・救命救急センター

東京都港区三田 1-4-17 電話：03-3451-8211（代表）

受付時間 平日；9：00～17：00 土曜：9：00～12：30

担当 菊岡 吉朗